

議案—3

国際港湾協会日本会議 令和5年（2023年）度事業計画

令和5年（2023年）4月1日から令和6年（2024年）3月31日までの事業を次の通り計画する。

1. 令和5年（2023年）世界港湾会議への参加等

世界港湾会議が、アラブ首長国連邦アブダビ港で、令和5年（2023年）10月31日～11月2日の間、開催される。世界港湾会議に日本会議事務局が参加するとともに、会議に出席する日本会議会員を支援する。

2. 第25回（令和5年度）国際港湾協会日本会議理事会の開催

第25回（令和5年度）理事会を、次の通り開催する。

1) 開催日 令和5年（2023年）7月7日

2) 開催場所 ニューピア竹芝サウスタワー4階会議室

3) 議案内容

議案—1 令和4年度 事業報告

議案—2 平成4年度 収支決算及び監査報告

議案—3 令和5年度 事業計画

議案—4 令和5年度 収支予算

議案—5 国際港湾協会日本会議役員を選任等、その他

3. 第22回（令和5年度）国際港湾協会日本会議総会の開催

第22回（令和5年度）総会を、次の通り開催する。

1) 開催日 令和5年（2023年）7月7日

2) 開催場所 ニューピア竹芝サウスタワー4階会議室

3) 議案内容

議案—1 令和4年度 事業報告

議案—2 平成4年度 収支決算及び監査報告

議案—3 令和5年度 事業計画

議案—4 令和5年度 収支予算

議案—5 国際港湾協会日本会議役員を選任等、その他

4. IAPH 日本セミナー等の開催

1) 国際港湾協会日本会議総会後の講話

令和5年7月7日、竹芝サウスタワー4階会議室で開催する総会に引き続き、「港湾の脱炭素化に関する国際協力の状況」国土交通省港湾局佐々木規雄国際企画室長から、「ESI Program の状況について」国際港湾協会古市正彦事務総長から講話をいただく。

2) IAPH 日本セミナー

IAPH 日本セミナーを、秋季の適切な日時で実施する。世界港湾会議の概要等を報告する。

5. 機関誌「IAPH 日本フォーラム」の発行

機関誌を、次の通り3回発行する。

1) IAPH 日本フォーラム第58号 令和5年7月頃発行

内容は以下の通りを予定する。

- ①巻頭言、会員港湾からの報告、国際港湾協会活動の近況
- ②「Ports & Harbors」2022年9/10月号、2022年11/12月号の記事中10編程度の紹介

2) IAPH 日本フォーラム第59号 令和5年11月頃発行

内容は以下の通りを予定する。

- ①巻頭言、会員港湾からの報告、国際港湾協会活動の近況
- ②国際港湾協会日本会議の理事会、総会等の報告
- ③「Ports & Harbors」2023年1/2月号、2023年3/4月号の記事中10編程度の紹介

3) IAPH 日本フォーラム第60号 令和5年3月頃発行

内容は以下の通りを予定する。

- ①巻頭言、会員港湾からの報告、国際港湾協会活動の近況
- ②世界港湾会議の概要報告、IAPH 日本セミナーの報告
- ③「Ports & Harbors」2023年5/6月号、2023年7/8月号の記事中10編程度の紹介

6. トリニダード・トバゴ国およびパナマ国調査団への支援及び参加

トリニダード・トバゴ国およびパナマ国調査団派遣業務の事務処理の支援を

行う。国際港湾協会日本会議事務局がトリニダード・トバゴ国およびパナマ国調査団に参加する。

7. 日本会議活動の活性化と会員募集活動

国際港湾協会日本会議は、設立以来 20 年が経過した。これまでの活動を整理、総括し、活動活性化に向けた取り組みを行う。国際港湾協会日本会議の役割と活動を各方面にPRするとともに会員勧誘を行う。